未破裂動脈瘤コイル塞栓術を受ける患者様へ

主治医: 患者氏名: 入院病棟: 病棟 受け持ち看護師: 日付 / ~ , 5日目 7日目 2日目 3日目 4日目 6日月 8~9日月 入院日数 1日目 手術後2日目 手術後3日目 手術後4日目 手術後5日目 イベント 入院日 手術前 手術後 手術後1日目 手術後6~退院日 口手術について理解できる □検査データに問題がな □頭痛がない □頭痛がな 口頭痛がな □頭痛がない 口麻酔から目が覚める 口頭痛がない 目標 □血圧が安定している 口血圧、呼吸が安定している (1) 口穿刺部に問題がない 6 □日常生活の注意 □退院後の生活に 口穿刺部に問題がない □穿刺部に問題がない □日常生活 点を言える ついて注意点が言 毎日看護 □麻痺がない の注意点を □検査データに問 える □頭痛がない 口安静を守ることができる 口安定して歩ける 題がない 言える 師と評価 □麻痺がない □日常生活の注意 口血圧、呼吸が安定して 点を言える します いる 元々内服していたお薬は確 手術後、手術中に使用した点滴を翌 今後内服するお 内服 朝まで持続点滴します。 薬をお渡ししま 認させていただきますので、 馏 入院時に看護師に預けてくだ す。 注射 さい。 手術後、CT検査をします。 朝に採血をします。 • 朝に採血をしま • 頭と胸のレントゲン写 す。 検査 配音 真、頭のMRIをします。 • 頭のMRIをしま ਰ 手術の為に足の付け根の毛 腕と、足の付け根から点滴の管が 手の動脈の管を抜きま 心電図を外します。 を剃ります。 入っています。 手首の動脈に管が入っています。 入院中は血圧、体温、脈拍 ・状況に応じて手と足の 治療 を 毎日 測ります。 ・心電図モニターと酸素モニターの 付け根の点滴を抜きま 入院中は何度も、名前や今 コードがついています。 す。 処置 日の日付などの質問をした り、眼に光を当てて見たり、 手術後は4時間ごとに確認します。 6時間ごとに確認しま 8時間ごとに確認します。 • 10時、20時頃確認 10時頃確認し 手足の動き方を確認します。 します。 ます。 アレルギーで食べられない 麻酔科医師の MRIの結果で尽から食 ものがありましたら看護師に 指示時間から、 事と水分が摂取できま 食事 教えてください。 絶飲食になりま ・麻酔科医師の指示時間から 飲水 す。 絶食になります。 毛を剃った後にシャワー浴 入浴できません。 入浴できないため、看 清潔 をしてください。 護師が体を拭きます。 手術前に尿の ・状況に応じて尿の管を 排泄 管を入れます。 抜きます。 院内の行動は自由です。 手術のあとはベッド上安静のため、 調子を見て車椅子で移 □意識レベル、瞳孔に異常がなく、痙攣、麻痺などの症状がない 起き上がることができません。特に治し動できます。移動は看護 口力テーテルを入れた部分の出血や腫れがない 療した側の足は指示まで動かさないで┃師が介助します。歩行が 安静 ください。床ずれ(じょくそう)予防 可能であれば、看護師が のために、2時間毎に看護師が寝返り 付き添い歩行します。 活動 のお手伝いをします。 ・移動する場合には、看 状態が安定した後も血圧・ 入院中の生活や、手術につ 手術のあとは安静になります。お手 ・ 退院指導をします。 いての説明を行います。 元のナースコールで、痛みや気分が悪|護師が介助させていただ |脈拍・体温を測定します。簡 わからないことやご要望が いときなど遠慮なく看護師に伝えてくしきます。すぐにナース 単な質問をしたり手足の動き 説明 次回の受診日を あれば看護師に伝えてくださ ださい。 コールでお知らせくださ【をみせていただきます。 説明します。 指導 手術のあと、医師からご家族に説明い。 新しく始まった薬の説明が 61 があります。 あります。